

5月20日(月)

天は主の栄光を表わす

今日の力

2019年5月20日～5月26日

翻訳 ハンコック・真由美

編集 野口 恵美子

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 コロサイ 1：15～17

天は喜び、地はおどろし、海とそれに満ちているものは、鳴りとどろけ。

詩篇 96：11

あなたは存在しえない存在です。

私が個人的にそう思っているのではありませんので、誤解しないで下さい。その分野で著名な物理学者がこう言っているのです。「プラスの電荷の粒子とマイナスの電荷の粒子があるように、反物質は負の質量を持っているので、同じ正の質量を持っている物質と衝突するとその後の合計の質量はゼロになってしまいます。」その通りならば、この宇宙は存在し始めたと同時に消滅してしまったということです。しかし、物理学者には説明がつかなくとも、宇宙は存在しています。

もう一つの疑問は、私たちの存在理由です。私たちはなぜ存在するのでしょうか？神様がご望みになったからというのが私の答えです。

聖書では、神様が天と地を創造されたと語っています。私には、神様がこの宇宙をどのように創造されたのかわかりませんし、物理的な説明も出来ません。しかし、神様がこの世界をお造りになり、全てを統一され、今も宇宙を支配なさっていることを信じています。

私は、神様の私に対する愛、創造物に対する愛、人間への変わることの無い愛ゆえに、神様を信じています。宇宙を見ると、より神様の存在がはっきりと分かります。宇宙自体が創造主である主ご自身を映し出していると思います。そして、今もお御手の中で愛と誠をもって私たちを包んで下さっています。

讚美歌 第二編 161 番 (輝く日を仰ぐとき)

祈り 創造主であられます主よ、あなたのすばらしい創造の技が日々愛とめぐみを語って下さいます。そして、それを私たちにも語らせて下さい。

イエス様の御名において。アーメン。

パトリック・オドム

イリノイ州 シカゴ

5月21日(火)

「神様における」真の知恵

聖書朗読 コロサイ 2:8~15

バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。
ガラテヤ 3:27

「百万の本」という名前の本屋さんがあります。そこに並べられている本は、「この世の知恵はここに集結する」という様相を呈しています。どこの本屋さんでも同じように、この世の諸問題のありとあらゆる解決法を知っているという人たちの本が、棚から棚へと所狭しと並べられています。もし、あなたがこれらの本を購入すれば、より良い身体、より高額な貯蓄、より良い未来などなどが待っているというわけです。自己啓発書を読む、歴史や経済を学習することは良いことです。しかし、この世の知恵では、私たちの魂を救うことはできません。

初代教会のクリスチャンたちもこのこと理解していました。使徒パウロによると、「彼らはこの世のもろもろの霊によるもの(8節)」に誘惑されていました。哲学者は、肉体の苦行によって霊を満足させる(23節)と教えていました。クリスチャンになってからも古い律法の儀式を重んじるユダヤ人から嫌がらせを受けていました(11節)。この世の知恵とキリストによる神の知恵とが、ごちゃ混ぜになっていたようです。

そういうわけで、パウロはキリストの内にあるならば、真にキリストに生きることができると教えました。自由と目的と力強さを併せ持つ真の人生は、ただキリストの中のみ見出すことができるのです。

讃美歌 第二編 195番 (キリストにはかえられません)

祈り 主なるイエス様、あなたの血によって救われ、あなたの霊に満たされ、あなたにある希望を喜ぶことのできる今日、あなたに頭を垂れます。
イエス様の御名によりて。アーメン。

ジェームズ・ヘイズ
テネシー州 プレザントビュー

5月22日(水)

幸せな日とは

聖書朗読 コロサイ 3:1~17

「彼の汚れた服を脱がせよ。」そしてヨシュアに言った。「見よ。わたしはあなたの不義を除いた。」
ゼカリヤ 3:4

服を使った例えて、パウロは真に霊的になることを説明しました。悪意や不誠実といったような有害な行動を脱ぎ捨て、日々の生活の中で、イエス様のご性質を身にまとうことが必要であると説きました。つまり、古い自分と新しい自分を交換することです。それは、もちろん、その古い自分を新しい自分に変えていく作業は日々継続していくものですが、それこそが神様が私たちに下さった福音なのです。神様は私たちが嘘のない成熟した人間となるために力を下さいます。

つまり、そのように日々自分を変えて生きる時、「キリストにある平和」がその人を支配するようになると言っています。新しい自分を着ることで幸せを得ることができるのです。あなたが幸せを感じるのは、お誕生日パーティやバーベキューを行う時だけですか。私たちがイエス様のご性質を着ていくとき、幸せで満たされることを神様は望んでおられます。幸せとは自分の好きなことをすることではなく、善を追い求めることです。詩篇の作者も同じようなことを言っています。「万軍の主よ。なんとし幸いなことでしょう。あなたに信頼するその人は」(詩篇84:12)。幸せな人とは、新しい自分を着て「その人は主の教えを喜びとする」(詩篇1:1~2)。このような幸せこそ、大いに意味のあることなのです。

ゴスペル “オー・ハッピー・デー”

祈り 永遠なる神様。私を従順なものにして下さる訓練はめぐみです。感謝します。あなたに従順になることで、人生の深い幸せを見つけることができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マイク・サンダース
アイダホ州 ボイス

5月23日(木)

忍耐強さ(寛容)

聖書朗読 コロサイ 3:12~17

また、私たちの主の忍耐は救いであると考えなさい。

Ⅱペテロ 3:15

私たちが祝福を数える時、日々の神様からの私たちへの寛容に感謝しなければなりません。私たちの救いは、主の忍耐強さ以外の何物でもありません。イザヤは私たちがお会いできる間に主を求めなさい(イザヤ55:6)と励ましています。遅かれ早かれ私たちが悔い改めなければならない機会はやってきます。

使徒パウロが書いたガラテヤ書5章22節には、九つの御霊の實の性質が書かれています。忍耐強さ(寛容)もその一つです。クリスチャンは、天のお父様に倣って寛容であろうとします(Ⅰコリント13:4~5)。寛容(忍耐強く)であることを学び、自実行できるならば、問題のほとんどがなんとか解決へと導かれると思います。例えば、家庭の問題、教会での問題、未信者の方との問題などなどです。

安かれ、わが心よ、
月日の移ろいなき
御国はやがて来たらん。
憂いは永遠に消えて、
輝く御顔あおぐ

カタリーナ・フォン・シュレーゲル

讃美歌 298

祈り 天のお父様、あなたの私に対する愛、めぐみ、憐みと忍耐をありがとうございます。全ての人に寛容であり、すべての人を許すことを教えてください。イエス様のお名前によってお願いいたします。アーメン。

ロン・グロス
コロラド州 キャノンシティ

5月24日(金)

すばらしい終わり方

聖書朗読 ヘブル 12:1~3

走るべき道のりを走り終え

Ⅱテモテ 4:7

1985年のあの時のことは、昨日のこのようにはっきりと覚えています。スタートのピストルが鳴り、24人の少年たちの1マイル競争が始まりました。最初の走者がグランドを4周してゴールしました。そして、後続の走者が続々とゴールしましたが、最終走者はまだ3週目だったのです。私はその最終走者の少年から粘り強さ、根性、ガッツ、強い意志がどういうものかを教えてくれました。遅くとも彼は走り続けました。そして4週目のカーブを曲がった時、観客席の人々は総立ちになり大声援を送り、彼のゴールを見届けました。

パウロは、しばしば人生の旅路を天国への競争という例えで話しています。自分の死が近づいてきた時、彼はこう言いました。「私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。」パウロは、戦いに勝ったか、または競争に勝ったのかについては言及していません。しかし、信仰を守り通した全員が頂ける主からのご褒美である義の冠を受けることを楽しみにしていました。私たちは、人生の競争に勝つ必要はないのです。ただイエス様をしっかりと見据え続けて、最後まで信仰を持ち続けるだけでよいのです。

讃美歌 380

祈り 主よ、私の人生を共に歩んで下さることを感謝します。どうぞ最後まで信仰を持ち続けさせて下さい。

イエス様の御名によって。アーメン。

ジム・ラバネリ
テキサス州 ケティ

5月25日(土)

本当にあなたですか

聖書朗読 ヤコブ 1:22~27

そのように、おまえたちも外側は人に正しく見えても、内側は偽善と不法でいっぱいです。 マタイ 23:28

最近、娘の愛犬の世話を頼まれました。ボニーと私は部屋でボールで遊んだりして楽しく過ごしました。ところが、夜、私が化粧を落としてボニーの前に出た所、ボニーは私を見るなり唸り声をあげて吠え出したのです。ボニーには、私が全くの別人に映ってしまったのです。

外側に出る品格は、あなたの内側を映し出します。内なる自分が表に現れて行動を起こすのです。私たちの内側はどんな状態でしょうか。内側にはお化粧はできないのです。神様は私たちの心をご存知です。そして、愛して下さっています。また、神様は私たちを完全なものへと変えたいと思っています。

神様の救いのめぐみに焦点を当てて、助けの御手を求める時、外側の自分と悪戦苦闘している人たちが見えてきます。例えば、ニコデモは、夜イエス様に会いに行きました。昼間だと宗教指導者たちに分かってしまうからです。自分が彼らから咎められることを恐れたのです。

あなたの周りには、イエス様を知るのに勇気が必要な人がいますか。いるならば、その方たちのために祈って下さい。その方々の誠実な友達になりましょう。神様は、その方たちの必要をご存じであり、それを与えて下さいます。

讃美歌 第二編 173番(弟子にしてください)

祈り 親愛なる神様、みことばを読むと神様が喜んで下さることはどういうことなのか分かりますことを感謝します。日々イエス様を模範に生きていますが、失敗してしまいます。どうぞ、お許してください。

イエス様の御名によりて。アーメン。

ジェイン・ポー・マッセー
テキサス州 ヒューストン

5月26日(日)

生ける石

聖書朗読 Iペテロ 2:4~12

あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。

Iペテロ 2:5

「教会に行くだけでは十分ではありません。教会になりなさい。」これは、クリスチャンの間では良く言われる言葉です。今日の聖書朗読の箇所は、このことを明確に語っています。神の霊の家、すなわち教会は、レンガやコンクリートで出来ているではありません。「生ける石」で出来ているのです。

この「生ける」という表現は、興味深い表現です。私が住む地域には、クリスマスの時期になると、クリスマスツリーの形を作って、クリスマスキャロルを歌うグループがいます。教会もそれと同じように、一人一人が結び合わされて一つとなり、霊的な家を作り上げます。そして、その家は生きています。息づいています。活気があります。その家は、人々に仕え、神の御国を拡大していきます。

ですから、私はこう問うのです。「神に属する王である祭司として、神に喜ばれる霊の捧げものを捧げるために、選ばれた尊い要石として、神の家での生ける石としての私の務めは何なのか。教会となるためにどのように他の生ける石と繋がりを持つことができるか。」

石がそのまま横たわっていても、何の役にも立たないが、
建物に組み込まれるとその目的と運命が明らかになる。

L・ギャレット

讃美歌 537

祈り 主よ、あなたから頂いた賜物を活かして、今なお息づいている生ける神の教会のお役にたてますように。あなた様の霊的な家の一部として生き、行動することができますように。

生ける石、そして尊い要石であるイエス様のお名前によって。アーメン。

ジャン・ノックス
テキサス州 グランベリー